



令和8年5月26日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和8年5月25日(月)正午頃、海上自衛隊は、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)、レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「104」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)、ジャンカイⅢ級フリゲート(艦番号「545」)及びフユ級高速戦闘支援艦(艦番号「901」)の計5隻が、沖ノ鳥島(東京都)の南西約880kmの海域において航行していることを確認した。

また、26日(火)、空母「遼寧」から艦載戦闘機及び艦載ヘリが発着艦したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、ジャンカイⅢ級フリゲート(艦番号「545」)及びフユ級高速戦闘支援艦(艦番号「901」)は、5月19日(火)に、沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第5水上戦隊所属「あさひ」(佐世保)により、警戒監視・情報収集を行った。

クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)



ジャンカイⅢ級フリゲート(艦番号「545」)



行動概要

